



連携事例26

市川市失語症会話ボランティア養成講座・失語症会話パートナー派遣事業・失語症意思疎通支援事業

～ 失語症者が会話を楽しめる社会を目指して ～

- NPO
- 企業
- 行政
- 教育
- 地縁

■事業運営団体
有限会社ミカタ

■協働パートナー
☆市川市
☆げんき会(市川失語症友の会)

■事業の手法
☆事業協力

■事業費
☆106万円



公民館への会話パートナー派遣の様子

事業概要

話す・聞く・書く・読む等の言語の機能に障害を持つ失語症についてよく理解した会話ボランティアを養成する「失語症会話ボランティア養成講座」を行うとともに、その講座を修了した方を、会話パートナーとして希望があった失語症者へ派遣する「失語症者会話パートナー派遣事業」を実施しています。

協働までの経緯

言語機能に障害を持つがゆえに意思疎通が困難である失語症の方の多くは、支援があれば意思を伝え、社会参加することができ豊かな地域生活を送ることが可能ですが、支援できる人的資源に限られ、行政による支援も少ないという課題がありました。

市川市においても、失語症者に対する専門的な支援はありませんでしたが、市内の失語症当事者団体から、行政による支援を行ってほしいとの相談がありました。

そこで、市は、失語症の方への言語リハビリを行っている有限会社ミカタと、失語症者への専門的な知識・技術を持つ言語聴覚士で構成されているNPO法人言語障害者の社会参加を支援するパートナーの会・和音に協力をもちかけました。

両団体ともに、自団体のみで失語症者に対する支援を行っていくよりも、他団体と連携することでより充実した支援ができると感じていたため、それぞれの経験と知識を持ち寄って、支援事業の手法などを検討し、平成24年度から現在の事業を開始しました(派遣事業は平成25年度から開始)。

その後養成講座は、言語デイサービス ミカタ市川が担当、言語聴覚士を講師として派遣しています。派遣事業として、公民館で会話を主とするサロン活動と、障害者会議時のコミュニケーション支援、入所施設の失語症の方への会話支援を実施しています。

平成28年度からは、厚生労働省の「意思疎通支援事業」モデル事業として、失語症の方へのコミュニケーション支援者養成講座を開催しています。平成29年度は11月から実習を含む40時間の基礎講座を開催する予定です。げんき会(市川失語症友の会)は、養成講座時の失語症当事者の実習協力をしています。

主な事業内容(年間スケジュール等)

- ①失語症等意思疎通支援者養成講座(今年度10回 1回4時間)
啓発講座:1日 支援活動者講座:9日
- ②失語症会話パートナー派遣事業
公民館会話活動:月2回 入所施設会話支援:月1回
障害者会議意思疎通支援:年数回 失語症友の会での意思疎通支援:月1回

主な協働パートナーとの役割分担

- 【企業】デイサービス利用者にフォローアップ講座における会話相手を依頼、会話パートナー派遣事業で交わされた会話に対する評価・指導
- 【当事者団体】養成講座の実習協力
- 【行政】事務(日程調整や会場手配、広報等)、財政負担



失語症会話パートナー養成講座（講義）



コラボのコツ!!

★3者での役割分担

当事者団体から失語症の方が養成講座に参加したことにより、より実践的な養成講座実習が可能となりました。

障害者会議での意思疎通支援方法など、当事者の立場からの意見を伺って、講座に生かしています。

事務や人的調整などは行政サイドが担当することにより、企業サイドも無理のない協働が可能となり、安定的に活動が継続できています。

協働事業によって生まれた成果

- 市民を対象とした理解促進の講座や失語症者への言語リハビリ等の支援を行っていた企業と、事業運営や広報・事務作業は行政、養成講座時の失語症のある方との実習では当事者団体が協力し、それぞれの専門性を活かした事業へと組み立てていったことで、失語症への理解・周知を図る啓発活動から失語症者との会話の実践練習までを行う充実した内容の講座の実施が可能となりました。
- 三者の知識と専門性を持ち寄り、検討を重ねたことで、講座の開催にとどまらず、短期間でその先の会話パートナー派遣まで支援を広げることができました。

今後力を入れていきたいこと

- 会話パートナー派遣事業については、現在メインの公民館での会話支援活動に加えて、介護福祉施設等への派遣を拡大していくことができている。今後は、自宅派遣や外出同行支援など失語症のある方への支援を拡充していきたいと考えています。
- 会話パートナーを利用する方が増えれば、手話通訳や要約筆記と同様に市役所における会話パートナーやコーディネーターを配置することも考えていきます。



失語症者との実習の様子

運営団体マネジメント&活動実績

＊有限会社ミカタ <http://www.gengo-mikata.jp/>

【活動開始年】平成24年

【代表者】渡辺賢二

【住所】〒270-0021 松戸市小金原6-2-4（本社及び言語デイスサービス松戸）

【TEL】047-710-2121(言語デイスサービス ミカタ市川)

【事業担当者】松本真紀

【e-mail】mikata-ichikawa@mikata-c.com

■ 広報ツール

WEB ムルマガ 広誌 ブログ FB tw

■ 協働事業の実績

企業 行政 教育 地域 NPO

■ これまでに支援を受けた補助金等

【補助金】①ものづくり・商業・サービス革新補助金(H25)(H26) ②千葉県経営革新計画承認企業(H19,26)(H26)
 ③ちば中小企業元気づくり助成事業(H28) ④厚生労働 経営力向上計画認定企業
 ⑤革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金(H29)

■ 表彰歴・マスコミ掲載歴等

松戸商工会議所: 松戸優良企業大賞「特別賞(H26)」 「優秀賞(H27)」
 フジサンケイビジネスアイ: 千葉県元気印企業大賞「特別賞」(H27)
 経済産業省: 「攻めのIT経営中小企業100選」選定(H28)
 松戸商工会議所会報「ブリッジH28.8」「ブリッジH29.9」 IT経営マガジン「COMPASS夏」
 信金中央金庫「産業企業情報29.5」

